

あずま^あじ^まてい^ねね^ね

しい

生活応援ボランティアグループ「コルリ」をご紹介します！



生活応援ボランティアグループ「コルリ」とは？

手稲区社協が開催している「ていね区生活応援ボランティア養成講座」の修了者によって結成されたグループです。

コルリのメンバーは60代～80代の方を中心に、ボランティア経験のある方、カウンセリングの勉強をしたことのある方、ヘルパーとして活動したことのある方などに加え、コルリのメンバーになって初めてボランティア活動をしたという方もいます。

“お互い様だから”と、手稲区で暮らす皆さんのちょっとした困りごとを支えたいという気持ちの方々が集まっています。活動にご興味のある方は、ぜひ本会(裏面連絡先)にお問い合わせください。

「コルリ」では以下のような枠組みでボランティア要請に対応しています。

〈支援の対象となる方〉

高齢者、障がいのある方、介護中のご家族、生活困窮者世帯などのほかに、手稲区社会福祉協議会が必要と認めた方が対象となります。

※介護保険などの公的介護サービスや有料サービスを利用できる場合、そちらが優先となります。

〈支援内容〉

①家事支援

話し相手、ごみ出し、古紙や不燃物の整理・片付け、日常的な住居の清掃、整理整頓、日常的な家の周りの手入れ、家具の移動、その他日常生活上必要と認める支援

②外出支援

散歩・買い物・通院等の付き添い、公共交通機関・地域行事・趣味活動等への参加付き添い、その他日常生活上必要と認める支援

〈受付から活動までの流れ〉



家具の搬出



草取り

〈支援時間・回数・人数〉

支援時間は1回につき最大2時間程度。(2時間を超える内容については要相談)

1つのボランティア要請に対し、複数名で対応します。

〈費用について〉

活動そのものに係る費用は無料ですが、交通費等は実費相当を負担していただきます。

裏面には、令和6年度の「コルリ」の活動内容も掲載しています！裏面もご覧ください！

生活応援ボランティアグループ「コルリ」令和6年度の活動報告

生活応援ボランティアグループ「コルリ」では、2か月に1度メンバーが集まる「コルリのつどい」において、区社協に寄せられたボランティアの依頼に対し活動して下さるメンバーを調整しています。令和6年度は、下表のとおり13件のボランティア活動につながりました。

なお、ここに挙げた以外にも、「コルリのつどい」においてメンバーから「できますよ」と手が上がったものの、その後のご相談者のご事情等によりキャンセルとなり、残念ながら活動に至らなかったご依頼もいくつかありました。

活動内容	件数
通院の付き添い	2件
車いすでの散歩の付き添い	1件
お話し相手	2件
庭の草取り、枝の始末	3件
家具の搬出	3件
ごみ出し	1件
福祉イベント手伝い	1件
計	13件



通院の付き添い



コルリのつどい

「コルリのつどい」は、メンバー同士のボランティア活動に関する情報交換の機会でもあり、他のメンバーの活動のお話を聞くことが、活動の参考や動機付けにもなっています。

認知症の方のお話し相手として活動されているメンバーからは、「回を重ねるごとにお相手の表情が良くなっていると感じる。」「数回訪問するうちに、私たちのことを気遣う言葉を言うてくださるようになった。」など、やりがいにつながる感想も聞かれました。

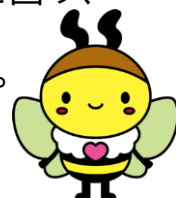
「コルリ」は、令和7年度も既に庭の草取り、お話し相手などの要請を受けており、活動を始めています！

生活支援体制整備事業とは？

独り暮らしや支援を必要とする高齢者が増加する中、地域組織やボランティア、老人クラブ、社会福祉法人、NPO、民間企業など地域の多様な主体が連携を図り、ちょっとした生活の困りごとを解決する高齢者の生活の支え合いの仕組みづくりを行います。生活応援ボランティアの養成も本事業によるものです。

生活支援コーディネーターとは？

誰もが住み慣れた地域でいつまでも楽しく暮らすために、お互いさまの気持ちでできる支え合いを、地域にお住まいの皆さんと一緒に考えています。地域の「あったらいいな～」や「困ったな～」を教えてください！



札幌市生活支援
コーディネーター
イメージキャラクター
「さぼっちゃん」

札幌市手稲区社会福祉協議会

〒006-0811 札幌市手稲区前田1条11丁目 手稲区民センター1階

担当：生活支援コーディネーター（島澤・佐藤）

TEL 011-681-2644 FAX 011-684-8560

ホームページ <https://www.sapporo-shakyo.or.jp/about/teine-shakyo/>



社協HP

